

三ツ池公園リノベーション ワークショップニュース vol.3



みんなの声で公園の未来をつくる 「三ツ池公園リノベーションワークショップ」が開催されました！

このワークショップでは、老朽化が進んでいる県立三ツ池公園のプールなどのあり方について、利用者のみなさんと一緒に、魅力を高めるアイデアを出し合いながら“これからの姿”を考えていきます。全4回のうち、令和8年7月25日(土)に第3回目の「三ツ池公園リノベーションワークショップ」を開催し、参加者のみなさんと活発な意見交換を行いました。



第3回 開催概要

日 時	令和8年7月25日(土) 10:00~12:00
場 所	三ツ池公園パークセンター
今回のテーマ	理想のプールエリアを考えてみよう！
参加人数	11名

当日の流れ

開 会

ワークショップの 説明

計画の方向性 について

グループワーク

グループ発表

閉 会

おつかれさまでした！

公園の未来の設計図を、みんなで作りたい

開会のあいさつの後、アドバイザーを務める神奈川大学の塩脇特別助手より、ワークショップについてレクチャーを受けました。

〈ワークショップの目的〉アイデアの種まきをする場所

〈ポイント〉否定しないこと・質より量・楽しむこと

年齢・生活・思い出など、それぞれ違う人生を歩んできた人たちのアイデアが集まり、アイデア×アイデアという「掛け算の魔法」を生み出すことに非常に価値があるとお話いただきました。

三ツ池公園のプールエリアに関するアンケート結果から、地元からは以下のような期待があるようです。

- ・快適性の向上
- ・プール機能の充実と楽しめる水辺
- ・家族で楽しめる空間
- ・年間を通して利用できる場

◆計画の方向性◆

プールとしての魅力を大切にしながら、自然を活かし、多くの人が季節を問わず利用できる場所

夏は身近な水遊び場
他の季節は多目的な利用が
できるような施設にリニューアル

理想のプールエリアについて、参加者のみなさんで意見を出し合いました

過去のワークショップやアンケート結果のキーワードをカード化し、ボードゲームのようにプールエリアでの利用シーンについて考えました。



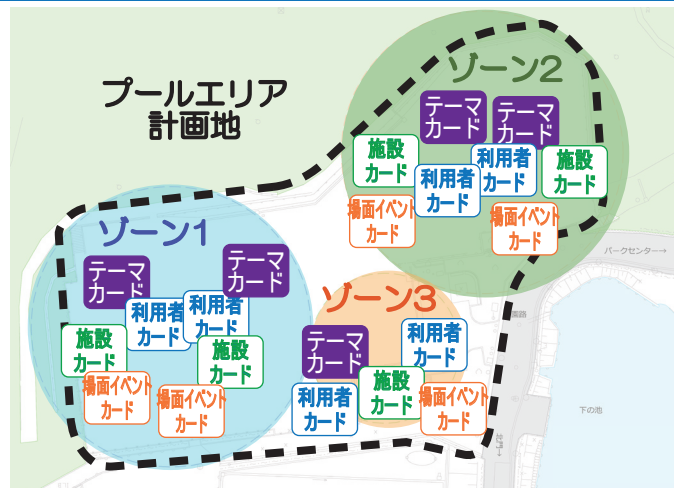
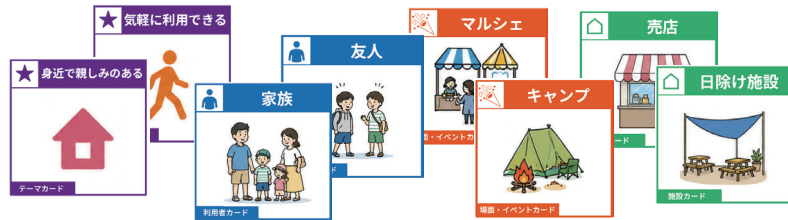
各グループ代表者が、プールエリア全体のテーマ、ゾーンごとの利用シーンを説明してくださいました。みなさまのアイデア×アイデアから、よりステキなプールエリアとなりそうです。



ワークショップでの主なご意見

「理想のプールエリアを考えてみよう！」

これまでのワークショップやアンケートで出されたご意見・アイデアのキーワードを約70枚のカードにし、どのようなシーンで、どんな人たちが、どんな施設で、何をしているか、考えました。それぞれのゾーンでカードを並べて物語を話すことによって、抽象的だったイメージが具体化され、グループ内での認識合わせもできました。



Aグループ

テーマ

みんなで楽しめる空間

ゾーン1

【プールゾーン】

- ・夏はプール、夏以外はイベント活用
- ・プールのターゲットは小中学生

ゾーン2

【着衣ゾーン】

- ・水着に着替えなくても遊べる水遊び場
- ・浅めの水場、ウォーターカーテン、じゃぶじゃぶ池
- ・気軽に立ち寄れる空間

ゾーン3

【にぎわいゾーン】

- ・水着でも着衣でも利用できるゾーン
- ・屋内の休憩スペースやキッズスペース
- ・プールエリア外と繋がる施設
- ・にぎわいのあるスペース
- ・公園利用者の更衣室・シャワー室

その他のアイデア

- ・暑さ対策のため日除け施設を配置
- ・エリア周辺との一体感に配慮

Bグループ

長く使い続けられる
四季を感じられる
地域に愛される施設

【プールゾーン】

- ・安定した環境で年中使えるプール（屋内プールや温水プール）
- ・開放感がある空間

【屋内施設ゾーン】

- ・地域の人々が気軽に利用できる食堂
- ・公園の生き物を学べる図書スペース

【自然を感じられるゾーン】

- ・子どもたちが生き物とふれあえるビオトープ

・駐輪場の設置

- ・ベビーカーでも入りやすい入口
- ・星を見る会や焼き芋ができるイベントスペース

Cグループ

朝から夜まで1日を通した利用
屋内と屋外の2つのシーン
を想定した施設

【プールゾーン】

- ・通年利用でき、外から見られない屋内プール
- ・幅広い世代が利用できる運動用のプール

【季節に応じて使い方をえられるフレキシブルゾーン】

- ・バーベキューやライトアップなど季節に応じて楽しめる
- ・幼児でも水遊びができる遊具やじゃぶじゃぶ池

【管理棟ゾーン】

- ・誰でも利用できる更衣室やシャワー室
- ・一日中気軽に利用できて、使いやすい場所

- ・施設全体で年中一日楽しめることを意識
- ・幅広い年齢に利用される工夫

たくさんのご意見ありがとうございました！

今後も、皆さんからのアイデアをもとに、

もっと行きたくなるプールエリアづくりを進めていきます。



参加したみなさんの感想 (一部抜粋)

- 他の方の意見や考えを聞いてよかった。子ども達の意見、気持ちを無視しないで進めてほしい。近隣で代用可能な施設はもともと、シンプルで安易に利用できるようにしてほしい。
- 前向きなワークショップで楽しませていただきました。実現となるとハードルは高いですが、良いエリアになればと思います。

あなたならどんな三ツ池公園をつくりませんか？
次回は、これまでのワークショップのまとめです。
子どもから大人まで、どなたでもご参加ください！

- 第1回 三ツ池公園の魅力を見つけてみよう！
- 第2回 未来のプールエリアについて考えてみよう！
- 第3回 理想のプールエリアを考えてみよう！
- 第4回 みんなのプールエリアを完成させよう！(仮)**

※第4回の開催日は、チラシ等でご案内します。



お問合せ先

神奈川県 横浜川崎治水事務所 公園課 ☎ 045-411-2569 (土日祝を除く 9:00 ~ 17:00)
(株) 建設環境研究所 (運営サポート) ✉ itsuikew@kensetsukankyo.co.jp

発行：令和8年9月